

■ **志賀義雄** **社会主義運動家，政治家。日本共産党の党議に反して部分核停賛成し，除名されて{日本のこえ}創立。**

しがよしお

田中正造直訴1901 = 福岡県門司市で生まれる。

日露戦争終・1905 = 4歳：

韓国反日暴動1907 = 6歳：萩の母方の祖父志賀氏伸の養子となり，

韓国併合・・1910 = **9歳**：

明治天皇没・1912 = 11歳：萩中学に進んで，

本格政党内閣1918 = 17歳：門司の米騒動を見る。

▽ **第一次大正民主主義**・1919 = **18歳**：第一高等学校入学し，在学中新人会に入る。

原敬首相暗殺1921 = 20歳：

水平社結成・1922 = 21歳：東京帝大文学部社会学科に進み，学生連合会結成に参加，

関東大震災・1923 = 22歳：共産党に入党。「国家と革命」はじめレーニンの文献を学ぶ。

治安維持法・1925 = 24歳：卒業。渡辺多恵子と結婚。産業労働調査所に入り，赤松克麿批判の処女論文「科学的日本主義」の理論を{マルクス主義}誌に発表。翌年にかけて軍籍に身をおく。

金融恐慌・・1927 = 26歳：多数の中央委員がコミンテルンへ出発したあと，留守中央常任委員政治部長となり，“政治テーゼ”を作成。

傍ら{マルクス主義}の編集にあたる。二七年テーゼにもとづく日光会議に参加し，

共産党事件・1928 = **27歳**：三・一五事件で検挙される。

獄中で佐野学・市川正一・鍋山貞親・徳田球一ら十二名の法廷委員の一員となり，

満州事変・・1931 = 30歳：

五一五事件・1932 = 31歳：懲役十年の判決を受ける。

佐野・鍋山の転向後も非転向を貫き，控訴・上告したが，

帝人疑獄事件1934 = 33歳：棄却された。

日中戦争始・1937 = **36歳**：

日米開戦・・1941 = 40歳：刑期満了とともに予防拘禁所に移され，

敗戦・・・1945 = 44歳：敗戦後，占領軍により釈放された。徳田らとともに直ちに「人民に訴ふ」を発表，“天皇制打倒・人民共和政府樹立”を掲げ，党のスポークスマンとして活躍。第四回大会で中央委員・政治局員となる。

新憲法公布・1946 = **45歳**：衆議院議員に当選，以後6回選出される。

独立回復・・1951 = 50歳：コミンフォルム批判には，その受容を主張して徳田ら主流派と対立。マッカーサーの共産党幹部追放指令で議席を剥奪され，

メーデー事件・1952 = 51歳：自己批判して主流派に戻るとともに，地下に潜ったが，

55年体制始・1955 = **54歳**：出現し，総選挙で議席を回復した。

インストラム・1958 = 57歳：第七回大会で中央委員・幹部会員となったが，

安保闘争・・1960 = 59歳：

東京リベラリティ 1964 = **63歳**：衆議院本会議で党議に反し部分的核実験禁止条約批准に賛成，鈴木市蔵とともに党から除名された。ソ連共産党支持の立場から{日本のこえ同志会}を結成，

石油ショック1973 = **72歳**：

JALハイパリティ・1977 = 76歳：{平和と社会主義}に改組し，全国委員会幹事会議長となる。

中曽根内閣・1982 = **81歳**：

昭和天皇没・1989 = 88歳：没した。

著書に「日本共産主義運動の問題点」「日本共産党史覚え書」など。